

令和3年 第6回岐阜県議会定例会 提出議案等に関する説明会

1 会議の日時	<p style="text-align: right;">開 会 午前 10 時 00 分</p> <p style="text-align: center;">令和3年12月2日（金）</p> <p style="text-align: right;">閉 会 午前 10 時 55 分</p>	
2 会議の場所	議会西棟第1会議室	
3 出席者	委員	<p>猫田 孝、岩井 豊太郎、玉田 和浩、藤埴 守、尾藤 義昭、伊藤 正博、渡辺 嘉山、小川 恒雄、松村 多美夫、村下 貴夫、森 正弘、佐藤 武彦、平岩 正光、川上 哲也、伊藤 秀光、野島 征夫、水野 正敏、小原 尚、松岡 正人、山本 勝敏、田中 勝士、野村 美穂、高木 貴行、加藤 大博、林 幸広、高殿 尚、水野 吉近、国枝 慎太郎、長屋 光征、布俣 正也、広瀬 修、若井 敦子、伊藤 英生、澄川 寿之、中川 裕子、恩田 佳幸、山内 房壽、安井 忠、森 治久、藤本 恵司、今井 政嘉、所 竜也、平野 恭子、平野 祐也、小川 祐輝、森 益基 （46名）</p>
	執行部	別紙配席図のとおり
4 事務局職員	<p>議会事務局長 服 部 敬 主査 柘 植 健 太</p> <p>他関係職員</p>	

5 会議に付した案件

件名	審査の結果
1 令和3年第6回岐阜県議会定例会提出議案について	

6 議事録（要点筆記）

提出議案に関する説明会

○議会事務局長

ただいまから、提出議案等に関する説明会を開催する。
はじめに議長からご挨拶申し上げます。

○議長

（あいさつ）

○議会事務局長

それでは、先に案内した日程に従い、説明会を進める。
以後の進行を副議長にお願いします。

○副議長

それでは、提出議案に関する説明会を始める。

本日の説明会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の一環として、執行部からの説明は、お手元に配布の資料進行の流れに記載のとおり、説明員を必要最少人数とした上で、2部入れ替え制にて行うこととする。

執行部説明員については、着座のまま、順次、氏名・役職を名乗った後、説明を行うこととするが、質疑応答においては、通常どおり、発言許可を受け、起立した上で応答していただくこととする。

それでは、第1部を始めるので、執行部から説明をお願いします。

（総務部長挨拶の後、関係次長等が資料に基づき議案の概要を説明）

○副議長

続いて、質疑に入る。

質疑は、一問一答で簡潔な質疑にご協力をお願いします。

○議員

徳山ダム上流域の山林取得に関する議案が 毎回提出されている。すでに92.63%が取得されており、早期に解決させるため、いつそのこと全て用地を取得することはできないのか。

○水資源課長

我々も用地を全て取得したいと思っているが、この事業は収用適格事業ではないため、地権者の方と任意に交渉し、合意いただき取得するしかない。交渉が難航し、時間は要しているが、粘り強く交渉し、ご理解いただいた土地は確実に取得している。

○議員

消防職団員能力向上対策事業費は、これまでも消防職団員に対する感染防止対策であったと思っていたが、この事業は「消防団訓練の実施」のみとなっている。なぜ変わったのか。

○消防課長

消防団においては、コロナ禍で訓練がなかなかできていない地域もあるため、まずは消防団の訓練を強化するためのもの。

○議員

この事業の方向性は変わっていないということか。

○消防課長

そのとおり。

○議員

事業概要の中で、「感染防止資器材を使用し、感染防止対策を徹底した訓練を実施する。」とあるが、昨年度に避難所での感染防止対策として配備した非接触型体温計の調達は半年もかかった。今回の資器材は早急に揃えることができるのか。

○消防課長

可能である。

○議員

この事業は、どれくらいの期間でやるのか、市町村ごとにやるのか、など具体的に説明してほしい。

○消防課長

コロナ禍での訓練強化については4月から消防学校教員が出前講座を実施しており、これまでに12市町で実施済みである。今後は、3月までに42市町村すべてで出前講座ができるよう、計画的に実施していく。

○議員

県有施設における感染防止対策の強化について、全ての県有施設で、入口でのサーモグラフィカメラ（非接触体表温度測定器）の設置、トイレの手洗い器の自動水栓化などような対策を実施していくのか。

○管財課長

全ての施設で同じ対策を行うものではなく、会議室中心の施設、スポーツ施設、総合庁舎など、施設の特徴に応じて必要な対策は異なる。例えば、快適にスポーツをしていただくため夏場に窓を開けても虫が侵入しないよう網戸を設置するなど、施設所管課と具体的に相談しながら必要な対策を行っていく。

○議員

市町村もこのような予算はあるのか。

○管財課長

市町村については承知していない。今回は県有施設に対して予算措置をするものである。

○議員

境川河川改修工事の委託契約について、護岸工事が入っており河川工事だと思われるが、随意契約の相手方が鉄道会社となっているのはなぜか。

○河川課長

本工事は東海道本線の橋梁部における河川断面の拡幅工事と鉄道橋の工事を行うものであり、護岸工事は鉄道橋の真下で行うため、鉄道の安全性を確保しながら工事を行うことができる東海旅客鉄道株式会社に委託する。

○議員

県庁舎建設工事の工期は令和4年9月までとなっているが、今後、インフレスライドの適用はあるのか。

○県庁舎建設課長

労務費の改定があれば、施工者から請求ができるが、県庁舎建設工事の出来高は、今年度末で70%程度まで進む想定であるため、今後、請求がある可能性は少ないものと考えている。

○議員

労務費や資材単価が下がった場合でも、施工者からの請求がなければ、工事費の減額はできないのか。

○県庁舎建設課長

労務費や資材単価が下がった場合は、県から請求することができる。

○副議長

質問も尽きたので、これをもって第1部の説明を終了する。

執行部入替えのため、しばらく休憩する。

午前10時28分 休憩

午前10時31分 再開

○副議長

議案説明会を再開する。執行部から第2部の説明をお願いする。

(関係次長等が資料に基づき議案の概要を説明)

○副議長

続いて、質疑に入る。質疑は、一問一答でお願いする。

○議員

ソフトピアのサテライトオフィスへの入居企業数は。

○産業技術課長

昨年度は15者、今年度は年度途中ではあるが20者が入居している。インキュベーション施設であるドリーム・コアにはサテライトオフィス以外の企業も含め44者が入居している。

○議員

昨年度入居した15者は全て継続して入居しているか。

○産業技術課長

新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着いたことで退去された企業もあり、15者のうち9者が継続して入居している。今年度については、20者のうち19者が継続して入居している。

○議員

ソフトピアのこれまでの活動は実績が見えづらい部分もある。多くの県費を投じてきているので、将来県に税金を納めてくれるような企業が育つよう、勉強会やセミナーだけにとどまらない取組みをお願いしたい。

○議員

インバウンド早期回復緊急対策事業について、新しい変異株が発見されたことに伴い、事業のターゲットや展開のスピード感、PR時期が変わる可能性はあるか。

○観光誘客推進課観光誘客企画監

新しい変異株の状況も注視しながら、これまで積み上げてきた世界中の旅行会社の人脈を生かし、岐阜県の強みである匠の技や伝統・文化、自然を高く評価してくれている国々を中心に、臨機応変に対応していきたい。

○議員

新型コロナウイルス感染症にかかる入院医療体制の充実・強化について、新しい臨時医療施設はどこに設置されるのか。

○医療整備課管理監

今回の補正予算では、9月末に岐阜メモリアルセンター武道館に設置した臨時医療施設について、既定経費から執行したものを計上している。なお、12月1日からの新たな対策として、移転後の木沢記念病院を活用し、中濃圏域において新たに設置する調整を進めている。

○議員

県産品販路開拓促進事業費について、展示販売会と特設ページの開設の予算配分は。

○県産品流通支援課長

3,000万円の予算のうち、首都圏における展示販売会に約1,500万円、ECサイトの特設ページの作成に約500万円、その他、展示販売会の車内広告や新聞広告を行うため約500万円を見込んでおり、残額は事務経費である。

○議員

転職・副業フェアについて、今まで副業という観点からの事業はなかったと思うが、事業内容は。

○産業人材課長

ITや広報などの専門業務において、週2～3日程度勤務してくれる方が欲しいという企業のニーズがある。県内では普及しているとは言えないものの、今後増えていくものと見込んでおり、今回のフェアでは副業という働き方について普及啓発を行う予定である。

加えて、プロフェッショナル人材確保事業費補助金において、副業・兼業人材の確保の際に活用できる支援メニューを設けていることから、こうした支援制度なども紹介していく。

○議員

副業は今までとは違った切り口であり、首都圏で盛り上がっていると聞いているので、県においても普及を考えてほしい。また、このようなフェアは、岐阜市で開催されることが多いが、名古屋圏への流出という意味では、多治見市や各務原市など、いわゆるベッドタウンでの展開も考えてほしい。

○産業人材課長

今回のフェアは人口も多く、名古屋圏へのアクセスもよい岐阜市での実施が有効と考えているが、今後はJR中央本線沿線の地域での開催も検討していきたい。

○議員

これまで県内の小売事業者のECサイトに関する取組みを支援してきた中で、今回、ザ・ギフト・ショップのECサイトに特設ページを作る狙いは。

○県産品流通支援課長

ECサイトによる販売では、伝統工芸品の魅力が伝わりにくいため、伝統工芸品の背後にある作り手

の想いや地域の豊かさなどのストーリーをしっかりと見せる特設ページを作成する。一方で、展示販売会で現物を見て触れていただく場も設け、魅力を十分理解していただいたうえで、ECサイトでの購入にもつなげていく。

○議員

県内の小売事業者のECサイトに誘導する特設ページをザ・ギフト・ショップのECサイトに開設する事業ということか。

○県産品流通支援課長

ザ・ギフト・ショップのECサイトの伝統工芸品を販売するページを拡充するもの。

○議員

ザ・ギフト・ショップのような総合的なECサイトを活用するメリットはあると思うが、伝統工芸品を扱う小売事業者のECサイトを圧迫することにはならないか。

○県産品流通支援課長

伝統工芸品の組合や小売事業者からも出品していただくことになるので、販売ルートが広がるという点では、小売事業者にとってもメリットがある。

○議員

小売事業者にとっては、ザ・ギフト・ショップのECサイトに出品すると中間マージンが上乘せされることになる。消費者が小売事業者のECサイトに流れる仕組みづくりをしてほしい。

○副議長

質問も尽きたので、これをもって提出議案に関する説明会を終了する。

令和3年第6回定例会 提出議案に関する説明会(第1部)配席図

令和3年12月2日(木)10:00~
議会西棟 3階 第1会議室

山田 警察本部 運転免許課長	藤井 警察本部 交通指導課長	小森 警察本部 生活安全部管理官	林 道路建設課長	青木 道路維持課長	岩井 河川課長	小原 砂防課長	河村 財政課管理調整監
岩田 警察本部 刑事総務課長	佐藤 警察本部 厚生課長	下野 教育総務課 ICT教育推進室長	北神 水資源課長	堀 住宅課長	前田 公共交通課長	長屋 長 恵みの森づくり推進課	長井 県庁舎建設課長
西部 警察本部 会計課長	五明 警察本部 教養課長	宮前 消防課長	三宅 防災課長	巢之内 都市整備課長	清水 都市公園課長	松田 税務課長	古田 管財課長
長良 警察本部 総務室長	北川 副教育長	青木 危機管理部次長	横山 総務部長	富田 総務部次長	朝倉 都市建築部次長	板津 財政課長	坂井 法務・情報公開課長

議	員	席
---	---	---

議長
副議長

議会
事務局長

令和3年第6回定例会 提出議案に関する説明会(第2部)配席図

令和3年12月2日(木)10:00~
議会西棟 3階 第1会議室

熊谷 高齢福祉課 介護事業者指導監			若山 農地整備課長	田中 森林整備課長	安達 治山課長	大川 地域スポーツ課長		河村 財政課管理調整監
有田 高齢福祉課長	関谷 障害福祉課長		居波 環境管理課長	青木 文化創造課長	田上 航空宇宙産業課長	浦崎 県産品流通支援課長	池戸 観光誘客推進課長	加藤 観光誘客推進課 観光誘客企画監
高井 医療整備課管理監	野中 監 感染症対策推進課管理		加藤 長 感染症対策推進課 医療・検査体制対策室	小山 感染症対策推進課長		渡辺 産業人材課長	永瀬 企業誘致課長	郷 産業技術課長
森 課長 医療福祉連携推進	伊藤 医療整備課長		箆橋 健康福祉部次長	横山 総務部長	富田 総務部次長	山田 兼 商工労働部次長 兼 東京都オリンピック・パラリンピック 県産品活用促進総括監	板津 財政課長	坂井 法務・情報公開課長

議 員 席

議長
副議長
議事
事務局長